

## 【本日の説明主旨と資料構成】

### 1. 説明主旨

- プラント側審査における説明は、以下の方針に基づき実施することで着実な審査の進行を目指す。
- 防潮堤の設計方針に係る審査と同様に、基準地震動、基準津波を策定する前の段階であっても説明可能な事項があることから、それらの説明を実施する。
  - 耐震・耐津波設計に係る解析を実施している期間において、耐震・耐津波設計を除くプラント側審査の説明を集中的に実施する。
  - 具体的な内容として、耐震・耐津波設計方針等の論点の説明時期、今後審査での説明を考えている事項（DB/SA、バックフィット案件）などを説明する。
- 全体説明スケジュール維持のため、クリティカル工程となる耐津波設計解析の期間について短縮に向けた検討を継続している。
- 耐津波設計解析について入力津波や管路解析等、必要な解析項目に対して個別に短縮できるよう検討
  - 品質維持と期間短縮の両立のため、要員の増強や解析プロセスの再精査を検討

### 2. 資料構成

説明資料		説明内容
番号	表題	
1	泊発電所3号炉プラント側審査 耐震設計方針及び耐津波設計方針を除く 主要な説明項目及び論点	耐震設計方針及び耐津波設計方針を除く主要な説明項目に対して、現状のステータスと今後の説明の実施方針を説明する。
2	審査資料の作成状況	耐震設計方針については説明単位を、耐津波設計方針についてはまとめ資料の提出予定時期と先行して説明したい項目について説明する。
—	補足資料1 説明スケジュール	上記、資料1および資料2に係る記載を説明スケジュールに追記した状況を説明する。
3	泊発電所3号炉のプラント側審査の説明の 進め方について	耐震・耐津波設計方針とその影響を受ける範囲について解析の評価結果を伴う説明を行う前までの期間を有効に活用し、耐震・耐津波設計を除くプラント側審査の説明を行う方針、具体的な項目を説明する。